



雌阿寒岳・阿寒富士プロフィール

雌阿寒岳(1,499m)は阿寒摩周国立公園の中で最も標高が高い象徴的な火山で、現在も活発な火山活動を続けています。山頂へ続く登山道は全部で3つあり、いずれのコースも、エゾマツ、トドマツを中心とした森林を抜け、標高1,000mあたりでハイマツ帯となり、その先からは月面のような岩石と砂れき帯となります。メアカンキンバイ、メアカンフスマやコマクサなどの可憐な高山植物を見ることができ、天候が良ければ山頂からは阿寒湖を含むあたり一帯の山々を一望できます。また雌阿寒岳山頂からは、南側にある寄生火山の阿寒富士へ約2.5時間で往復することが可能です。阿寒富士の山頂からは全く異なる角度からの雌阿寒岳を眺めることができます。

周辺の植物



メアカンキンバイ
(開花時期 6月~7月)



メアカンフスマ
(開花時期 6月~7月)



ガンコウラン
(開花時期 6月~7月)



イワブクロ
(開花時期 6月~8月)



エゾイソツジ
(開花時期 6月~7月)



コケモモ
(開花時期 6月~8月)

4 雌阿寒岳登山道

4-1 阿寒湖畔コース

阿寒湖畔コースは、最も距離が長く緩やかなコースです。登山口はフレベツ林道内にあり、山頂までの所要時間は3~4時間ほどです。このコースからは、ナカマチネシリ



火口や阿寒湖、雄阿寒岳を望む素晴らしい景色を楽しめます。

森林限界を超え、ナカマチネシリ火口縁を通過した後、オンネトーコースに合流し山頂に至ります。

距離	[片道] 約6.3km	時間	[登り] 3時間30分 [下り] 2時間35分
----	-------------	----	----------------------------



グレード3 1日がかりの本格的登山とロングハイク
天候に注意! 装備は万全ですか?

4-2 雌阿寒温泉コース

雌阿寒温泉コースは最も傾斜がきつく、所要時間が短いコースです。登山口は雌阿寒温泉の駐車場の近くにあり、アカエゾマツの森を抜けた後、勾配が急になります。



5合目からはオンネトーを一望でき、天候が良ければ、遠方まで大雪山を拝むことも可能です。8合目以降は、岩がゴツゴツとした火山地形の急勾配なコースに変化し、9合目からは赤沼火口を見ながら山頂へ向かいます。

距離	[片道] 約3.3km	時間	[登り] 2時間30分 [下り] 1時間40分
----	-------------	----	----------------------------



グレード3 1日がかりの本格的登山とロングハイク
天候に注意! 装備は万全ですか?

4-3 オンネトーコース

オンネトーコースは雌阿寒温泉コースと比べると、やや距離が長いコースです。登山口はオンネトー国設野営場の駐車場にあり、苔の生えた森の中を徐々に登って行き、8合目付近で分岐します。ここで、雌阿寒岳山頂へ向かうか、阿寒富士の山頂(1時間10分程度)に寄り道していくかを選ぶことができます。雌阿寒岳山頂に向かう最後の難所は、急勾配で滑りやすく注意が必要ですが、そこからはポンマチネシリ火口を眺めることができます。



距離	[片道] 約4.4km	時間	[登り] 2時間50分 [下り] 2時間
----	-------------	----	-------------------------



グレード3 1日がかりの本格的登山とロングハイク
天候に注意! 装備は万全ですか?

アクセス

阿寒湖畔エコミュージアムセンターからの行き方(自動車の場合)

- 雌阿寒温泉登山口
阿寒湖畔エコミュージアムセンター
→国道241号線・道道949号線(40分)→雌阿寒温泉
- オンネトー登山口
阿寒湖畔エコミュージアムセンター
→国道241号線・道道949号線(40分)→雌阿寒温泉(5分)→オンネトー国設野営場
※雌阿寒温泉～オンネトーは冬期閉鎖
- 阿寒湖畔登山口
阿寒湖畔エコミュージアムセンター→フレベツ林道(25分)→阿寒湖畔登山口

駐車場 雌阿寒温泉横駐車場・・・約60台
オンネトー国設野営場駐車場・・・約80台
阿寒湖畔登山口駐車帯・・・約4台
※スペースが限られていますので、無理な駐車はお控えください。

注意事項

- 登山前には必ず火山情報を確認してください。
- 火口付近を中心に現在も活発な火山活動が行われています。気象庁から噴火警報が発表された場合には入山規制がかかります。
- この登山道は自然公園法の特別保護地区内にあります。樹木の枝を折ることや植物を持ち帰ることは禁じられています。

